

令和元年度 四日市市環境活動賞 受賞者

キオクシア株式会社 四日市工場

●表彰活動の内容

1. こども環境授業

- 四日市市と連携し、近隣小学校(2~3校)で環境授業を実施(2006年~)
- 新たに「四日市公害と環境未来館」での環境教室を開始(2018年~)
- 累計受講者数は約3,000名

2. フクロウ保護活動支援

- 四日市西高校、三重県、関係3市町と「みえ生物多様性パートナーシップ協定」締結(2018年)
- 観察機材の設置・動作確認・調整を通じて、四日市西高校によるフクロウ保護活動を支援

3. 資源物回収を通じた地域・社会貢献

- 多くの従業員が活動に参加し、資源の有効活用に加え、資源の売却益を社会貢献に活用
- さらなる環境意識向上のため、従業員がプレセンターとして直接、寄贈する取り組みを推進中



八幡西小学校 四日市公害と環境未来館
監視機器設置 巣立ち
チャリティ(eco)サークルを四日市市緑化基金へ寄贈 使い捨てコンタクトレンズケースをアイシティへ寄贈

●活動の内容(詳細)

2. フクロウ保護活動支援

- 当工場は、「みえ生物多様性パートナーシップ協定」制度を活用し、三重県の準絶滅危惧種フクロウの保護活動に取り組んでいる四日市西高校、三重県、関係3市町と協定を締結
- 四日市西高校が三重県民の森に設置した巣箱の一つに当工場の従業員有志がソーラーパネルやカメラを設置し、動作確認・調整を実施
- 今まで良く分かっていなかった、フクロウの生態を動画で確認



ソーラーパネル設置 監視機器設置
ふ化 巣立ち

3. 資源物回収を通じた地域・社会貢献

- 不用品や資源回収による環境を通じた社会貢献活動を次々と展開
- 従業員のCSR意識もさらに向上



2007~ 2008~ 2012~ 2014~ 2015~ 2016~ 2018~

カレンダー・手帳 ボトルキャップ チャリティ(eco)サークル 書き損じハガキ 使用済み切手 羽毛製品 エタクトレンズケース アルミ缶 古本

社会福祉施設等でのリユース 発展途上国の水害予防支援 四日市市緑化基金へ寄贈 発展途上国の教育支援 インTERNET等の職業支援 地域の社会貢献活動支援 角形紙の普及・啓発支援 障害者自立支援施設への支援 東日本震災対応

●活動の目的

キオクシア株式会社 四日市工場は、本業であるNAND型フラッシュメモリ製品の製造を通じた省エネ等の環境活動に加え、「教育支援」「地域共生」「生物多様性保全」を軸とした活動を展開し、良き企業市民として、より良い地球環境の実現と社会の発展に貢献することをめざしています。

- 教育支援 ・ ・ こども環境授業、環境インターンシップ(三重大学)
- 地域共生 ・ ・ 不用品・資源回収による環境を通じた社会貢献、自治会との環境連絡会
〔カレンダー・手帳、ペットボトルキャップ、社内バザー、書き損じハガキ、使用済み切手、羽毛製品、コンタクトレンズケース、アルミ缶、古本〕
- 生物多様性保全 ・ ・ フクロウ保護活動(みえ生物パートナーシップ協定)

●活動の内容(詳細)

1. こども環境授業

- 四日市市と連携し、子どもたちに地球温暖化について考えてもらうため、2006年から近隣小学校での環境授業を実施
- 家庭でできる省エネ活動を話し合い、発表することで地球温暖化への「気づき」を促進
- 2018年から「四日市公害と環境未来館」での環境教室を新たに開始
- 累計受講者数は約3,000人



三重北小学校 八幡西小学校
四日市公害と環境未来館

●経歴(概要)

1996年~ 工場設立当初から環境を意識した活動を開始。ISO14001規格が制定される以前の1996年2月にBS7750認証を取得して以降、23年にわたって環境負荷低減活動を展開※1996年10月にISO14001認証取得

2006年~ 近隣地域へ社会貢献できる活動として、こども環境授業を開始

2007年~ 従業員全員の環境意識を高める活動として、資源物回収を開始(徐々に活動項目を増加)

2018年~ 三重県が2017年に制定した産官学による「みえ生物多様性パートナーシップ協定」制度を活用し、フクロウ保護活動支援を開始

●今後の予定

1. こども環境授業
四日市市と連携し、教育内容の充実を図る

2. フクロウ保護活動支援
四日市西高校と連携し、観測機材の機能強化を推進中。今後も地域の生物多様性保全に積極的に取り組む

3. 資源物回収を通じた地域・社会貢献
資源物の回収を継続・拡大し、従業員のさらなる環境意識向上を図る